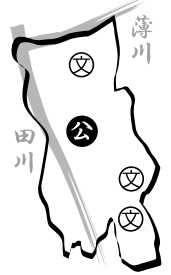


館報

庄内



庄内地区
平成28年9月1日現在人口
世帯数 6,787戸
男 7,477人
女 7,467人
合計 14,944人
発行 庄内地区公民館
(ゆめひろば庄内)
電話 24-1811
FAX 24-1812

元気いっぱい、庄内っ子!



「流しそうめん、来た来た!」

「お化け屋敷怖い...ぎゃーでたあ!」



子どもの喜びように、スタッフも笑顔



「やきとりはいらんかねえ?」

7/23 やまびこ 子どもまつり

お化け屋敷等の設営にご協力いただいた
信濃むつみ高校の皆様ご協力ありがとうございました



「トマトがたくさんあるよ!」



「帰ったら、飾ろうね」



「ほく、これがいい!」

8/2 ちびっこひろば

残暑はあるものの、朝夕の風が涼しい時季になりました。今年の夏も本当に暑かった! そんな中、庄内地区の子ども育成活動はとて活発で、子ども達も楽しそうに参加していますね。役員の皆様におかれましては、お忙しい中ご協力頂きありがとうございます。さて、並柳団地町会では「こどもの居場所作り」モデル事業を立ち上げました。NPO法人ワーカーズコープ松本事業所さんが団地町会と共同で実施するこの事業は、小中学生を対象に、子ども達が一緒にご飯を作って食べて勉強する食育・学習支援を行ないます。回数を重ねる度に参加者も増え、八月十八日の流しそうめん会では、五十名を超える参加があり、大盛況でした。町会では「なみカフェ」の愛称で呼ばれています。子ども達が意見を出しあって名づけたこの名前、とても粋だとは思いませんか。まだ課題もありますが、この事業を通じて、皆で食事をする楽しさや、世代間交流を経験して、心の豊かな人間に成長して欲しいですね。(A)



子供は地域の宝

庄内地区子ども会育成会は、幅広い活動をしています。

①子どもに豊かな体験をさせるために、地域の人々と子どもが触れ合う「やまびこ子どもまつり」

②伝統行事を通して、大人から学び、感動や喜びのある体験「三九郎作り方講習会と短歌教室」

③子どもが参画する地域づくり「ドリーム庄内秋のつどい」

やまびこ子どもまつり

今年、ぼくの町会は、流しそうめんの店をやりました。

やる前は、どうやってやるのか不安でしたが、当日行ってみると、流しそうめん機や他の物も準備されていました。

最初は、どのくらい流しているのか分からなかったけど、だんだん慣れてきて、そうめんを流すのは楽しかったです。

お客さんも、たくさん来てくれて、みんな楽しそうに食べていたのが、うれしかったです。

終わった後は、暑かったし、とてもつかれたけど、なかなか出来ない体験だったので、よかったです。

(筑摩小 坂野大樹)

④自分達の活動を地域にPR「やまびこ新聞の発行」
以上、地域と一体感がある行事をしています。

(子ども会育成会会長 宮林孝子)

十年後の自分へ

十年後の自分へ。今は何をしていますか？夢に向かって勉強していますか？いろいろながんばっていますか？自分に負けていませんか？いろいろあるだろうけれどがんばってください。お酒はひかえめにしておいってください。

今好きなことはやっぱりゲームです。十年後の自分の好きなことは何ですか？考えてみるとおもしろいと思います。ちなみに今の将来の夢は学者です。がんばって自分の道を歩んでください。自分に負けず、自分で考え、自分で動いてがんばってください。

時には迷ってもいいけれど、その迷いをいつまでも抱えな

いでください。辛いときはこの手紙を読んでください。きつとはげましになると思います。

大変だと思ってもがんばってください。きつとその先に本当の自分がいると信じて。

十歳の楽より

(並柳小 高山塞)

私達も元気になる ちびっこひろば

毎月一回末就園児の親子を対象に子育て支援「ちびっこひろば」を民生委員や地域の方と企画運営しております。

庄内地区も核家族や転勤族が多くなりました。

参加する親子に寄り添い、子ども達の楽しめる場を作り、お母さん達に情報交換やホッとできる場を提供しています。

ちびっこひろばに参加しよう

家では出来ない体験や季節に合わせた行事、リズム体操など親子で楽しめる企画で、毎回子ども達と楽しんで参加しています。

先日の七夕飾り作りでは、一緒に飾りを作り、ひろばで頂いた笹を家に持ち帰った後、子供と一緒に飾り付けをして、親子で七夕を楽しみました。

普段、ゆつくりと子ども達と向き合い『一緒に何かを作ることが出来ない』ので、とても貴重な時間となりました。

毎回子育てに追われていますが、月に一回の親子のリフレッシュタイムの場所になっています。スタッフの皆さんいつもありがとうございます。

(中嶋悠子)

スタッフも子ども達からエネルギーをもらっています。

八月に野菜の収穫体験があり、初めてミニトマトをもらい、ジャガイモを土から掘ったりと、子ども達はもちろんお母さん達も大喜びでした。

子ども達が色々な経験をを通して成長し、子育て中のお母さん達が明るく元気に生活するお手伝いができればと思います。

(子育て委員会委員長 西口恵利子)

ひん夏体験を通じて

もうすぐ3歳の娘と昨年から参加させていただいています。庄内地区の主任児童委員、民生委員の方々のおかげで、家では出来ない様々な体験をさせてもらえ、親子共々毎月すごく楽しんでいます。

七夕やクリスマスなどの季節の行事はもちろんですけど、個人的に一番楽しみにしているのは夏の野菜収穫体験です。

我が家では家庭菜園をしないため、ミニトマトやジャガイモが実際に育っている姿を見れたり、採れたての野菜を食べたり出来るのはすごく貴重な体験でありがたいです。

また、茶話会がある月もあるので、同年代の子供を持つママと話す機会もあって嬉しいです。

(高橋香織)

7.10参院選の投票率

- 市全体の投票率…58.62%
- 15町会の投票率…55.94%
- 35地区中の庄内地区の順位…29位

開催告知! 10/23(日)

- ドリーム庄内「秋のつどい」
- 「ドリーム庄内防災運動会」

今の時代、夫婦共働きという家庭が当たり前になった。子供たちもスマートフォンやゲーム機があるから、一人でも友達同士でも遊ぶことには事欠かないだろう。ただ、そんな彼らが大人になって家庭を持った時のことを考えたい。電子機器でしか楽しい思い出がなかったとすれば、次に生まれてくる子ども達との関わり方はどうなってしまうのだろうか。

形は人それぞれだろうが、親と子が過ごすかけがえない時間は、きつと子供たちの心に刻まれる。庄内地区で過ごした笑顔の日々を思い出し、大人に成長した彼らも自分達の子どもへと受け継がせてほしい。